

農業と環境

教 科	農 業	単 位 数	3 単 位	学 科・学 年	園芸科学科・1年
使用教科書	農業と環境（実教出版）				
副教材など	農業技術検定テキスト・問題集				

科目の概要、到達目標

園芸科学科で学ぶ野菜の中でも、露地で栽培可能なナスとピーマンの栽培を通して、作物の栽培についての体験的・継続的な学習活動から、科学を学ぶための基本的な態度を身に付けます。また、プロジェクト学習の方法論を体験的に学ぶことでそれを身に付け、今後の農業学習の基本である、課題を発見し解決する基礎的な能力を身に付けます。

学習計画、自己評価

期	月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い	自己評価	
前 期	4	○ナス・ピーマンの栽培プロジェクト ○農業クラブについて ○生育調査	○ナス・ピーマンの植え付け ○農業クラブとはなにか ○生育調査の方法	○代表的な野菜の栽培プロジェクトを通して、作物の生育の過程、管理方法を理解する。 ○農業クラブ活動について理解する。	() ()
	5	○ナス・ピーマンの栽培管理 ○タンポポ調査	○ナス・ピーマンの栽培管理 ○タンポポ調査	○生育調査を通して、生育調査の方法及び作物を観察する視点を身に付ける。 ○環境の指標生物であるタンポポの生育状態を観察し、身の回りの環境に興味をもつ。	() ()
	6	○土壌環境実験	○土の三相計算実験と施肥計算	○圃場の土壌環境、生物環境に興味を持ちその中で作物が育つことを理解する。	()
	7	○圃場の環境調査 ○農業と生態系の関わり	○圃場の環境調査 ○農業と生態系の関わり	○ナスとピーマンの生育調査と収量調査の結果をまとめる方法を知る。	() ()
	8				
	9	○プロジェクト学習	○プロジェクト学習のまとめ方		()
	10	○農業生産物の栽培の基礎と環境	○農業技術検定の学習	○農業技術検定の学習を通して農業分野の専門用語や、基本的な知識を幅広く身に付ける。	()
	11	○農業の動向と課題	○農業の動向と課題	○食料自給率や、農業後継者の問題について理解する。	()
	12	○プロジェクト学習	○プロジェクト学習のまとめと成果発表	○ナスとピーマンの調査結果をできるだけ科学的な視点をもって分析的にまとめる。	()
後 期	1				
	2				
	3				

評価の観点、方法

○定期考査、提出物（ノート、レポートなどの課題）、学習の状況について、「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「技能」「知識・理解」の4観点から評価します。
○生徒の自己評価や相互評価についても行います。

定期考査の範囲、課題

前 期	中間考査範囲	
	期末考査範囲	
後 期	夏休みの課題	
後 期	中間考査範囲	
	学年末考査範囲	
	冬休みの課題	